

ワーキンググループのテーマ（案）について

1 アンケートの結果について

- ・ 詳細は、資料 3 - 2 のとおり

2 本日のテーマ

第 1 回目のワーキンググループであり、取り組みやすさを考慮し、身近なところから自治を考えるものとした。

『市民主体のまちづくりをさらに進めるためには』

- ・ 自分が実施していたり、自分の地域等で行われている公共的な活動などを通して、今困っていると感じていること、今後困りそうなことは何か。
- ・ まちづくりを進めるために、今効果的であると感じているもの、今後発展する可能性のあるものは何か。
- ・ まちづくり活動の可能性を阻害していると思われることはないか。
- ・ 地域活動を活発にするために必要なことや考慮すべきことは何か。
- ・ どのようなきまりやしきみがあれば、またはどのような進め方をすれば、それらを解決して、市民主体のまちづくりをさらに推進できるか。

市民主体とは

市民が中心的に、自主的に、自律的に。

市民と行政が協働することも含む。

まちづくりとは

宇都宮市に関わる人たちが、自分たちのまちがどういうまちであったらよいかということを考え、より暮らしやすい空間や社会、制度をつくっていくために行うすべての行動のこと。（平成 16 年 11 月策定「市民協働推進指針」より）

3 次回のテーマ

『自治基本条例の必要性・意義について』

- ・ 今後検討を進めるにあたり、また、来年度、市民に広く意見を求めていくにあたり、条例の必要性や意義について、委員間で十分に議論し、共通認識しておく必要がある。

『自治基本条例に定める事項について』

- ・ 各界各層の委員からそれぞれの立場で、条例に定める事項について自由に意見を出してもらい、条例の項目を幅広く捉えていく必要がある。
（それらをグルーピングすることで、分科会のテーマにつなげていく。）